GHPとコ・ジェネ

GHP上期出荷

公立学校向けは5732台

夏季工事も順調、導入加速

夏休み期間中も公立学校教室への空調機設置工事が各地で行われているが、本紙は主要GHPメーカー4社にアンケートを実施し、今年1～6月に公立学校教室向けに出荷したGHPの台数を調査した＝**左表**＝。数字は都道府県別にガス種別の台数となっており、メーカー4社の出荷台数を合計した台数は5732台だった。

教室向けに出荷したGHPのガス種別台数は、都市ガス仕様機が488台、LPガス仕様機が843台となっている。教室への設置台数は増加することになる。

早期に導入工事に着手した自治体での導入台数が反映されており、夏休み期間も含め、今後も広く、教室の空調設備の期間に教室へのGHP導入が進んでいないところが多くある。電気式などLPガスの供給地域が他燃料方式での空調設備導入も考えられるが、置率が低い地域では、この多くは7月以降に工事をする地域だと思われる。

アンケートでは体育館へのGHP導入について調査したが、当該期間では東京以外の道府県で体育館への実績は挙がっていなかった。東京では39校の体育館に92台のGHPが導入され、そのうち3台がLPガス仕様機だった。

体育館空調は東京も含め、本格的な動きはこれからになる。緊急時用エネルギーとして信頼が高いLPガスを燃料とした入が期待される。LPガス仕様GHPの導

2019年１～６月の公立学校教室
ＧＨＰ設置台数

（単位：台）

地域	都道府県	設置台数	地域	都道府県	設置台数
北海道	北海道	3 0	近畿	滋賀	0 11
東北	青森	0 0		京都	18 0
	岩手	0 0		大阪	312 0
	宮城	111 43		兵庫	153 29
	秋田	0 0		奈良	377 14
	山形	0 0		和歌山	1 21
	福島	0 0	四国	徳島	0 0
関東甲信越	茨城	9 0		香川	5 0
	栃木	6 0		愛媛	7 0
	群馬	0 0		高知	0 0
	埼玉	154 30	中国	鳥取	0 0
	千葉	618 14		島根	9 14
	東京	204 3		岡山	114 35
	神奈川	286 59		広島	33 0
	新潟	110 0		山口	165 53
	山梨	0 6	九州沖縄	福岡	3 10
	長野	111 47		佐賀	0 0
北陸	富山	66 11		長崎	24 6
	石川	54 0		熊本	11 38
	福井	0 0		大分	63 68
中部	岐阜	65 42		宮崎	2 0
	静岡	112 18		鹿児島	13 3
	愛知	1,514 242		沖縄	29 20
	三重	127 6	合計	都市ガス	4,889
				LPガス	843
				計	5,732

注）設置台数の上段は都市ガス、下段はＬＰガス

2019年７月のＧＨＰ出荷実績

［容量別出荷台数］

容量／HP	ＬＰガス仕様（前年同期比）	都市ガス仕様（前年同期比）	合　計
3～5	40 (363.6%)	115 (425.9%)	155 (407.9%)
6～10	103 (124.1%)	244 (151.6%)	347 (142.2%)
11～30	598 (153.7%)	1,815 (198.8%)	2,413 (185.3%)
合　計	741 (153.4%)	2,174 (197.5%)	2,914 (184.0%)

［馬力&kW］

	ＬＰガス仕様（前年同期比）	都市ガス仕様（前年同期比）	合　計
馬力	13,805.5 (163.2%)	42,373.5 (206.8%)	56,179.0 (194.0%)
kW	38,817.3 (163.2%)	119,212.4 (206.8%)	158,029.7 (194.0%)

ＧＨＰ出荷

84%増2915台と好調

7月ＬＰガス機は53%増

ＧＨＰコンソーシアムは、7月のＧＨＰ国内出荷台数を発表した。ＬＰガス仕様機・都市ガス仕様機の出荷台数合計は2915台（前年同月比84・5%増）であった。

両仕様機とも主力の大型機の出荷が伸びたため、容量ベースでは両仕様機合計で94%増（ＬＰガス仕様機＝63・2%増、都市ガス仕様機＝106・8%増）と大きく伸ばした。

ガス種別ではＬＰガス仕様機が741台（同53・4%増）、都市ガス仕